

北九州

11/15
2019
令和元年 No.1350



市政だより

市政・生活情報や申請窓口の問い合わせ
北九州市コールセンター

☎671-8181 年中無休
8時～21時

FAX. 671-0088

主な内容

- 特集 平成30年度決算 12
 - トピックス「プラスチックごみ削減にご協力ください」など 34
 - すこやかハート 5
- *最終ページは人口データと若松区の情報

北九州市ホームページ <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

編集・発行 北九州市広報室広報課 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582-2236

北九州市の財政状況

特集 平成30年度決算

平成30年度決算が市議会で認定されました。決算は、1年間の市の収入や支出の実績をまとめたものです。

市の会計は、一般会計・特別会計・企業会計の三つに分かれています。ここでは市の基本的な行政サービスに関わる一般会計の決算について、お知らせします。

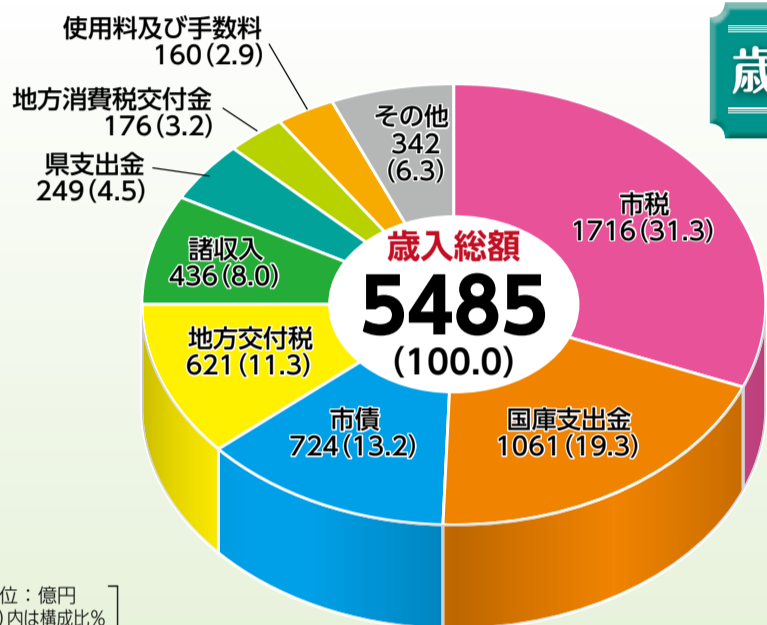
※詳細については決算に関する市のホームページをご覧ください。

●決算の特徴

実質収支は52年連続の黒字

歳入から歳出と翌年度へ繰り越して実施する事業の財源を差し引いた実質収支は、15億7,700万円で52年連続の黒字となりました。

歳入



●歳入(収入)の主な特徴

税制改正に伴う市税収入の増加や県民税所得割臨時交付金の減少があった一方で、国の臨時福祉給付金の終了などによる国庫支出金の減少などもあり、歳入総額は前年度に比べ37億円減少し、5,485億円となりました。

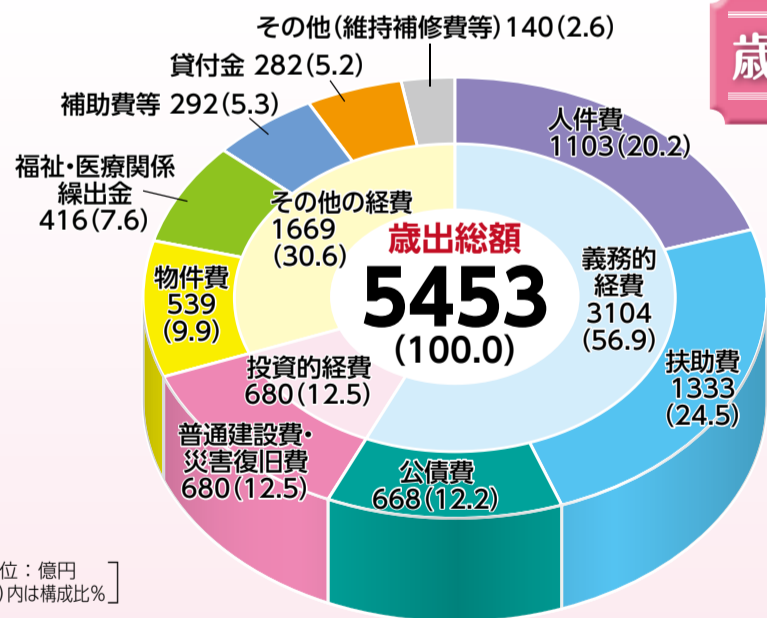
市税収入は2年連続の増

市税収入は、景気の緩やかな回復や納税義務者の増加、税制改正などにより、市民税が2年連続で増加するなど、前年度に比べ142億円(+9.0%)増の1,716億円となりました。

市債発行額は、前年度に比べ27億円の増

市債は、道路・公園などの公共施設を作る場合などの財源として、市が銀行などから借り入れる借金のことです。市債発行額は724億円で、前年度に比べ27億円の増(+3.9%)となりました。

歳出



●歳出(支出)の主な特徴

投資的経費は増加したものの、臨時福祉給付金の終了や国民健康保険の県単位化などの制度改正により、扶助費と福祉・医療関係繰出金が減少したことなどによって、歳出総額は前年度に比べ35億円減少し、5,453億円となりました。

毎年必ず支払わなければならない経費(=義務的経費)は5年ぶりの減少

人件費や市の借金返済(公債費)などの義務的経費は3,104億円で前年度に比べ7億円(△0.2%)減少しました。これは、障害福祉サービス事業費などが引き続き増加する一方で、臨時福祉給付金が終了したことなどにより、扶助費が減少したことなどによるものです。

投資的経費(公共事業など)は、前年度に比べ17億円の増

投資的経費は、総合療育センター再整備事業などにより、680億円と前年度に比べ17億円(+2.5%)の増となりました。

市民1人当たりの決算(一般会計)の内訳

一般会計決算を市民1人当たりに換算すると...

約**57万1千円**となり、このように使われました。

※人口は95万5935人(平成31年1月1日現在の住民基本台帳人口)で計算

◆保健福祉費
福祉・健康・医療の充実
16万1千円



◆産業経済費
産業学術・観光振興など
4万円



◆土木費
道路・河川・公園などの整備
5万3千円



◆子ども家庭費
子育て支援など
6万7千円



◆環境費
ごみ処理、低炭素社会づくり
1万4千円



◆諸支出金
市債の返済など
8万5千円



◆教育費
学校教育
7万4千円



◆総務費
行政運営、市民活動支援、文化振興など
4万3千円



◆その他
消防・救急活動など
3万4千円

